

| No. | 件名・内容   | 回答   |
|-----|---|--|
| 1   | <p>市内巡回バスぐるっとくんの時刻表、文字サイズについて</p> <p><b>【内容】</b><br/>ぐるっとくんを利用しようとして配布された時刻表をみたが、停留所、時刻が小さくて読めない。拡大鏡が必要。</p> <p>原市～平塚循環は文字が小さくなっている。無理に1枚の紙に印字するため循環のルートにより文字の大小がある。循環バスの利用者は運転免許を返納した高齢者の利用が多いはず。無理に1枚に収めるのではなく2枚使用して読めるサイズにしてみたい。</p> <p><b>【受付No.】</b> 5-2003<br/><b>【受付日】</b> 令和5年4月13日</p>   | <p>お手持ちの時刻表は、表紙が黄色で全路線が掲載されているものと思われていますが、時刻表は複数のサイズのものを用意しており、その時刻表は、上着などのポケットに携帯できるように作成した小さいサイズのものでございます。</p> <p>これとは別に、路線別のA4サイズの時刻表もご用意しており、文字サイズも大きくなっております。配布場所は、市役所4階の交通防犯課及び市内の各支所、出張所でございます。</p> <p>なお、時刻表の文字サイズに関しましては、次回時刻表作成の際の貴重なご意見として承らせていただきます。</p> <p>(担当) 交通防犯課 (電話) 775-8138</p>   |
| 2   | <p>各公園への健康器具設置の提案について</p> <p><b>【内容】</b><br/>健康促進を目的とし、身体づくりの機会を増やすため、各公園への健康器具の設置を提案します。ここで言う「健康器具」とは、ストレッチや筋肉トレーニングを補助する器具を指します。</p> <p>既に上尾運動公園や上平公園などの公園には、健康器具が設置されていますが、他の利用者があるため、心置きなく利用することができません。また、これらの公園から遠い場所に住む市民は、日常的に通うことが難しい現状があります。</p> <p>各公園に健康器具を設置すれば、多くの人が運動する機会を得られ、多くの人が器具を利用しやすくなり、コミュニティの形成に繋がるなどの効果があると考えます。</p> <p>また、上尾市は「上尾市スポーツ健康都市宣言」を表明しているため、運動する機会を増やす健康増進の一つの手段として、各公園への健康器具の設置をご一考いただきたく存じます。</p> <p><b>【受付No.】</b> 5-2004<br/><b>【受付日】</b> 令和5年4月23日</p> | <p>市内の公園における健康器具につきましては、26箇所の公園に56基が設置されております。</p> <p>「遊具」と言われる公園施設には、それぞれ使用対象年齢等が決められており、各公園で設置されている健康器具は、主として大人を利用対象とする健康や体力の保持増進など健康運動を目的として設置しております。</p> <p>公園再整備につきましては、令和3年3月策定しました「上尾市公園施設長寿命化計画」及び「上尾市公園施設維持管理更新計画」に基づき公園施設の更新や撤去、新しい遊具の設置等を行っております。</p> <p>健康器具の設置につきましても、この度の提言を踏まえ、各公園の特性や近隣住民、公園利用者の声を伺いながら検討してまいります。</p> <p>(担当) みどり公園課 (電話) 775-8129</p> |

| No. | 件名・内容   | 回答  |
|-----|---|---|
| 3   | <p>脱炭素化への取り組み</p> <p>【内容】</p> <p>2030年段階的 CO2 半分の削減目標及び2050年脱炭素化の国により掲げられていますが、地域政策、施策はすぐには効果が反映されませんので、今の段階で脱炭素社会にふさわしい地域政策、計画、都市づくりをしっかりとやっておかなければなりません。脱炭素の道のは、CO2 を排出させない及び削減、グリーンエネルギーの創出、エネルギー転化の効率など複合的に政策を考案する必要があるため、広い視野と行動力が必須です。子どもたちの将来のための環境づくりとして、脱炭素化に伴う地域づくりの面で、ポテンシャル的な政策づくりをお願いします。</p> <p>【受付 No.】 5-2007<br/>【受付日】 令和5年5月22日</p> | <p>本市は、次世代に豊かな自然環境を引き継ぎ、安心・安全な暮らしを守っていくため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を令和3年7月17日に表明し、二酸化炭素排出量削減に向け、より一層の対策に取り組んでいるところでございます。</p> <p>ゼロカーボンシティの実現に向けた具体的な施策につきましては、ご提案のありました再生可能エネルギーの導入の推進や蓄電池の活用、電気自動車の設置のご意見も参考にさせていただきます。</p> <p>本市としましては、市民、事業者の皆様意識醸成や行動変容をいかに促していくかが重要と考えております。そのため、今後、市民・事業者の皆様と議論を深めながら実効性の高い施策を実施し、ゼロカーボンシティの実現に向けて、取り組んでまいります。</p> <p>(担当) 環境政策課 (電話) 775-6925</p> |
| 4   | <p>西貝塚環境センターの家庭ごみ持ち込みについて</p> <p>【内容】</p> <p>環境センターの一般家庭ごみ持ち込みの曜日を予約制にしても構わないので、土日も行って頂けないでしょうか。</p> <p>【受付 No.】 5-2009<br/>【受付日】 令和5年6月9日</p>  | <p>本市では、ごみの収集を月曜日から金曜日に実施していることから、施設への持ち込みはこれに合わせて平日に受け入れています。そのため、収集を行わない休日の受け入れは難しい状況です。ただし、土日以外の祝祭日の午前中（午前8時45分から11時30分）については、受け入れを行っています。土日の施設開所については、人員確保、周辺住民の理解、費用面の課題があり、誠に申し訳ありませんが、ただちに対応する事は困難でございます。</p> <p>(担当) 西貝塚環境センター (電話) 781-9141</p>  |